Ubiquitous AI

株式会社ユビキタスAI

Company Introduction

2026.11

© 2026 Ubiquitous AI Corporation. All rights reserved.
This presentation is for informational purposes only. Ubiquitous AI Corporation makes no warranties, express or implied, in this summary.

Agenda
アジェンダ

はじめに	
会社概要	事業全体像/売上規模・売上構成/ユビキタスAIの強み 製品の採用実績/最新News
Products	テクノロジー/注力分野への取り組み 品質向上・セキュリティ製品/提供サービス
Appendix	市場背景/中期戦略・注力領域/リリース

Ubiquitous AI

Our Philosophy

All for wonderful life

企業価値

Ubiquitous AI

組込みソフトウェア業界における
強固なプレゼンス
セキュリティ製品・サービスの
長年にわたる実績

顧客価値

Customer

（製造業メーカー）

サイバーセキュリティ領域
（特に耐量子暗号技術）

Software,
Everywhere

社会価値

User / Social

（国家・人々）

国家経済安全保障の実現
安全で安心な通信環境

Invisible Tech,
Visible Change

© 2026 Ubiquitous AI Corporation

会社概要

Ubiquitous AI

設　立　：2001年5月7日

従業員数：234名　（連結・2026年3月期末時点）

売 上 高：39.2億円（連結・2026年3月期末時点）

資 本 金：14.8億円（2026年3月期末時点）

証券コード：3858　（スタンダード市場）

子 会 社：株式会社グレープシステム・株式会社ライトストーン

オフィス：本社 東京都新宿区西新宿1-23-7 新宿ファーストウエスト17F
/小杉事業所/ 大阪営業所/ 福岡R&Dセンター

ISO 9001　認証取得※
※小杉事業所

025-0030-50

経産省情報セキュリティサービス基準
適合サービスリスト　掲載

ボードメンバー



代表取締役社長CEO　大吉裕太

- 経営
- 技術テクノロジー研究開発
- マーケティング営業
- ITデジタル
- 人事労務人材開発
- 法務 リスクマネジメント
- 財務会計 ファイナンスM&A
- グローバル経験



取締役副社長COO　古江勝利

- 経営
- 技術テクノロジー研究開発
- マーケティング営業
- ITデジタル
- 人事労務人材開発
- 法務 リスクマネジメント
- 財務会計 ファイナンスM&A
- グローバル経験



社外取締役 爲廣 曉雄

- 経営
- 技術テクノロジー研究開発
- マーケティング営業
- ITデジタル
- 人事労務人材開発
- 法務 リスクマネジメント
- 財務会計 ファイナンスM&A
- グローバル経験

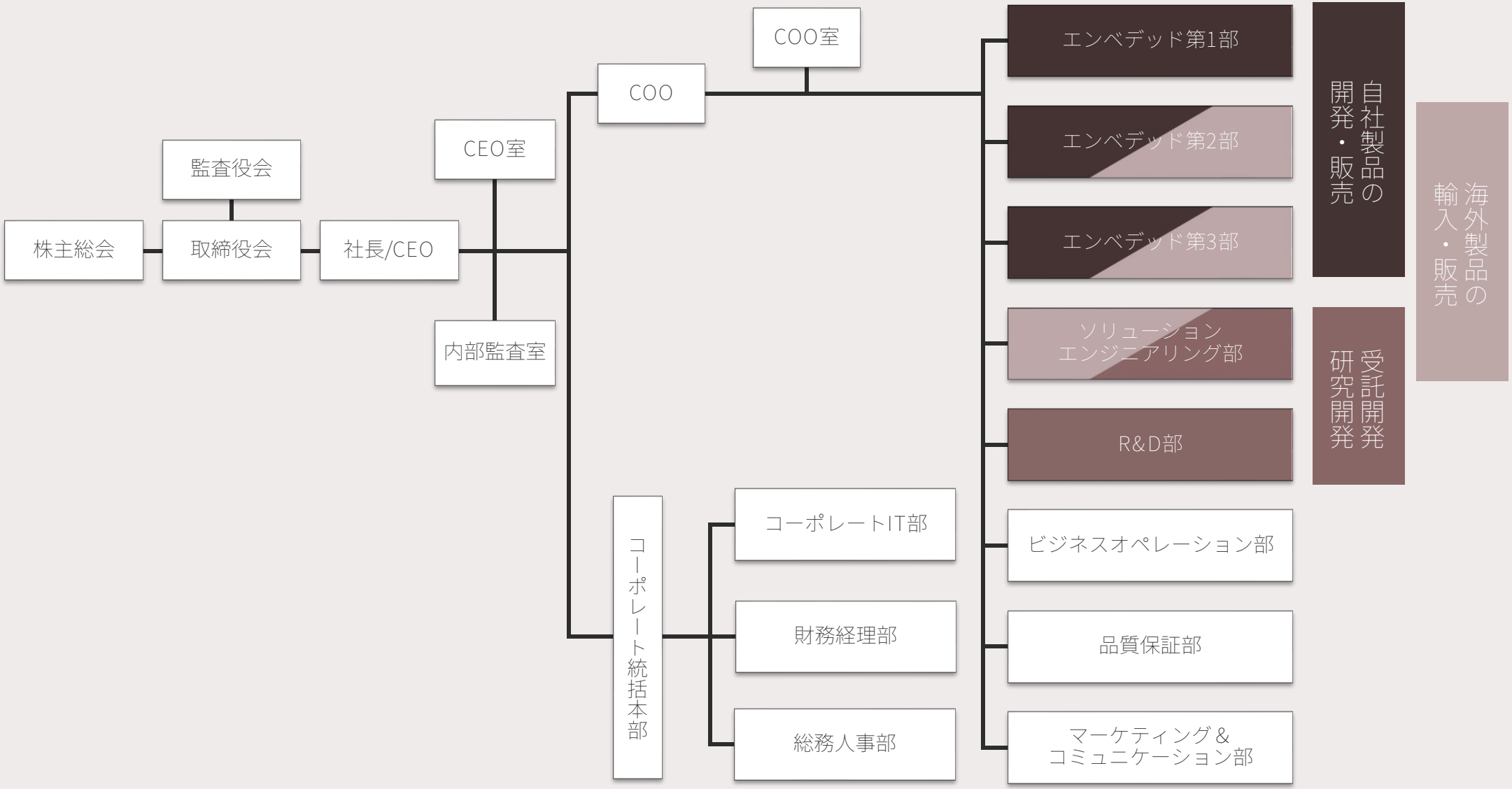


社外取締役 阿部 海輔

- 経営
- 技術テクノロジー研究開発
- マーケティング営業
- ITデジタル
- 人事労務人材開発
- 法務 リスクマネジメント
- 財務会計 ファイナンスM&A
- グローバル経験

© 2026 Ubiquitous AI Corporation

組織



© 2026 Ubiquitous AI Corporation

Ubiquitous AI

市場と顧客のソフトウェアニーズに対し
「自社製品（メーカー機能）」・「海外製品（技術商社機能）」・「受託開発（オーダーメイド機能）」
のポートフォリオによるトータルソリューションを提供



技術商社

世界の最先端技術に迅速にアクセス
日本市場に展開

仕入 → 販売・開発支援・技術サポート

メーカー（自社プロダクト）

独自技術による
高付加価値な製品の提供

製品販売・開発支援・技術サポート

受託開発

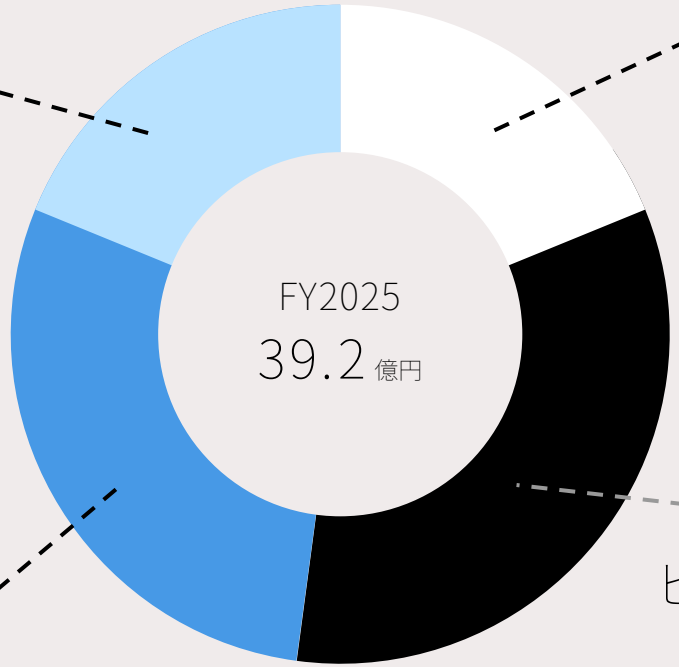
高難易度領域のソリューションや
エンジニアリングを提供

仕様定義・開発実装・保守

© 2026 Ubiquitous AI Corporation

Ubiquitous AI

連結売上高構成比



データアナリティクス領域
24%

ソフトウェアプロダクト領域
20%

ソフトウェアサービス領域
24%

ソフトウェアディストリビューション領域
33%



顧客

取引実績
1,000社以上

取引企業
250社以上/年



プロジェクト

200件/年以上
（グループ全体で300 件/年以上）



特許

15件保有
(自社製品・研究開発)
Linux/Android高速起動、
制御、通信、 コンテンツ保護、
デバイス管理 等

© 2026 Ubiquitous AI Corporation

3　ユビキタスAIの強み

Ubiquitous AI



1
世界初を実現する
技術探究力

2
車載コンピューター
領域で鍛えられた
信頼性

3
ユビキタス
（どこにでも）という
普遍性

- Linux/Androidの起動時間を1/20に短縮
- 耐量子暗号をマイコンに実装
- 世界最小クラスのTCP/IPプロトコルスタック
- Wi-Fiで電源ON/OFFスマート電源タップを世界初の商品化

© 2026 Ubiquitous AI Corporation

Ubiquitous AI

出荷本数
1億
本超

Ubiquitous QuickBoot



カーナビゲーションシステム・
ディスプレイオーディオ



スマート
デバイス



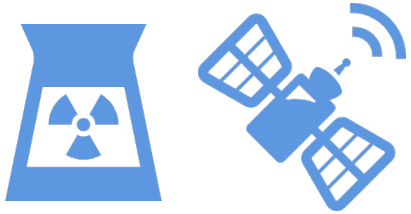
ワイヤレス通信アダプター

Ubiquitous Network Framework
Ubiquitous USB Host
Ubiquitous ECHONET Lite
Ubiquitous WPA/WPS/Wi-Fi Direct

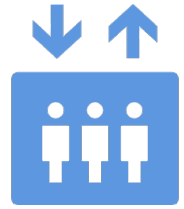


セキュリティ認証機器

Ubiquitous TPM Security



発電所システム監視装置
人工衛星姿勢制御



エレベーター制御

TOPPERS-Pro

© 2026 Ubiquitous AI Corporation

Ubiquitous AI

IoTから車載・社会インフラまで、幅広い技術領域をカバーする受託開発実績

通信・IoT・LPWA関連技術



- ✓ 組込み機器向け各種ソフトウェア開発
- ✓ **SDK**ポーティング

車載・組込みメディア・コンテンツ技術



- ✓ 車載・組込み機器向けポーティング
- ✓ 音楽配信、検索、ストリーミング等の音楽系システム
- ✓ スマートフォンアプリ連携

官公庁・社会インフラ向けシステム



- ✓ 艦内搭載機器
- ✓ ダム
- ✓ 河川制御システム
- ✓ 交通無線**LAN**システム

データ解析・コンテンツマイニング技術



- ✓ テキストマイニング
- ✓ データ解析によるコンテンツ分類
- ✓ レコメンドシステム

© 2026 Ubiquitous AI Corporation

Ubiquitous AI

耐量子暗号の実用化に向けた進捗 ― 2027年度の製品化へ

背景：暗号移行の期限迫る

- NIST は 2035年までの移行完了 を推奨
- RSA 2048bit の安全利用期限は 2030年12月31日 まで
- 製品寿命の長いIoT機器は、暗号方式を継続的に更新できる仕組みが必要

当社の取り組みの歩み

2023年	2025年秋	2026年9月	2027年度
PQCの研究開発に着手	Arm Cortex-M 32bitマイコンで実装完了（低価格マイコンで実現）	「Ubiquitous Securus」への統合を発表	製品提供開始（予定）

Ubiquitous Securus の対応アルゴリズム

鍵確立	ML-KEM（FIPS 203）／HQC
電子署名	ML-DSA（FIPS 204）／SLH-DSA（FIPS 205）／FN-DSA（FALCON）
従来暗号	AES・RSA・ECC 等との併用（ハイブリッド構成）

統合による提供価値

セキュアな鍵管理
Secure Storage で
鍵・証明書・機密データを保護

耐タンパ性
処理の難読化により
ハッキングから暗号処理を防御

SoC共通API
SoCの差異を吸収し、HWのPQC対応時も
SWから円滑に移行

段階的な移行
従来暗号とPQCのハイブリッドで
既存システムから段階移行

**IVI・家電で採用実績のある「Ubiquitous Securus」に耐量子暗号を統合し
IoT製品の長期的なセキュリティを支える**

© 2026 Ubiquitous AI Corporation

Ubiquitous AI

「エッジセキュリティ3.0」構想の提唱
セキュリティを、防御策から製品価値・事業価値を高める競争力の源泉へ

デバイスの常時接続化やOTA（Over-The-Air）による機能更新が一般化

運用期間全体を通じて製品価値が形成される時代へ

エッジセキュリティ1.0

必要最低限の
義務としてのセキュリティ

・法令遵守　・脆弱性対応

エッジセキュリティ2.0

知的財産やブランドを守る
セキュリティ

・暗号化や改ざん防止
・セキュアメモリ活用

エッジセキュリティ3.0

新たな収益機会やビジネスモデルの創出につなげるセキュリティ

・機能のオンデマンド有効化
・サブスクリプション型サービス
・ライセンス管理
・利用期間に応じた機能提供

「エッジセキュリティ3.0」を支えるユビキタスAIの製品群

耐量子暗号領域	デバイス保護領域	デバイス運用領域
開発中 量子コンピュータ時代に備えた「PQC（耐量子コンピュータ暗号）ライブラリ」	販売中 暗号化・秘匿データ管理ソリューション「Ubiquitous Securus」	販売中 デバイスのライフサイクル管理プラットフォーム「Edge Trust」
開発中 TLS 暗号通信ライブラリのPQC 対応	開発中 小型デバイス向け軽量セキュリティ技術	

制約の大きい組込み機器でも高度なセキュリティを実装できる製品サービスの拡充を進め
顧客の製品価値創出・市場価値向上に貢献

© 2026 Ubiquitous AI Corporation

Ubiquitous AI

サイバーセキュリティ領域におけるバリューアップ

事業計画に基づき、業務提携・新製品取扱いを通じてセキュリティの対応可能領域を段階的に拡大

2025年12月

ITマネジメント・
コンサルティングと業務提携

- セキュリティ組織の設計・構築や、セキュリティ対策の企画・計画立案、人材育成などのコンサルティング領域をカバー
- 法令・規格準拠から製品脆弱性検証までトータル支援

2026年2月

アーティファクト社と
業務提携

- ユビキタスAIが展開するセキュリティ製品群の価値向上および市場展開を強化
- IoT機器の次世代セキュリティ要件へのソリューション価値を最大化

2026年3月

SecEdge社と
販売代理店契約締結、
「SEC-TPM」本格展開

- 専門性の高いTPMの導入負担軽減、容易な組込み環境を整備
- デバイスの完全性確保や国際的なセキュリティ基準準拠を支援

＋

2026年5月

IoT・組込み機器向け
次世代セキュリティ検証ツール
「Penzzer」販売開始

- 欧州CRAをはじめとする国際規制対応の需要拡大を捉える
- 車載・医療・産業用IoTなど高付加価値分野への展開を通じ、顧客基盤・競争力強化を図る

We-Fuzz Inc.
IoT・車載・医療・産業システム向けセキュリティテストに特化した米サイバーセキュリティ企業

セキュリティ製品対応領域拡大　×　ラインナップ強化 → 持続的な収益成長の実現

© 2026 Ubiquitous AI Corporation

Products

Ubiquitous AI

電子・電気機器開発に必要なソフトウェア、ツール、サービスを包括的に提供

仕様策定
機能検討
システム設計

コーディング
機能実装

システム検証
書き込み

システム ・ ミドルウェア ・ アプリケーションレイヤー

- Linux/Android高速起動
- リアルタイムOS
- BIOS
- コネクティビティ
  USB, SD, Wi-Fi, Bluetooth etc.
- ネットワークプロトコルスタック
- セキュリティライブラリ
  TPM, 暗号ライブラリ, TLS/DTLS, DRM
- ファイルシステム
- HMI
- マルチメディア
- ネットワークマネジメント
- デバイスライフサイクルマネジメント

開発支援・品質向上ツール

- ファジング、ペネトレーション試験
- 静的コード解析
- 車載ECUソフトウェア開発
- ECUリアルタイムシミュレーション
- マルチECUタイミング検証

サービス・トレーニング

- IoT機器セキュリティ検証
- 開発・実装支援
- 技術コンサルティング
- 受託開発
- ECU制御ソフトウェア開発者育成



© 2026 Ubiquitous AI Corporation

Ubiquitous AI

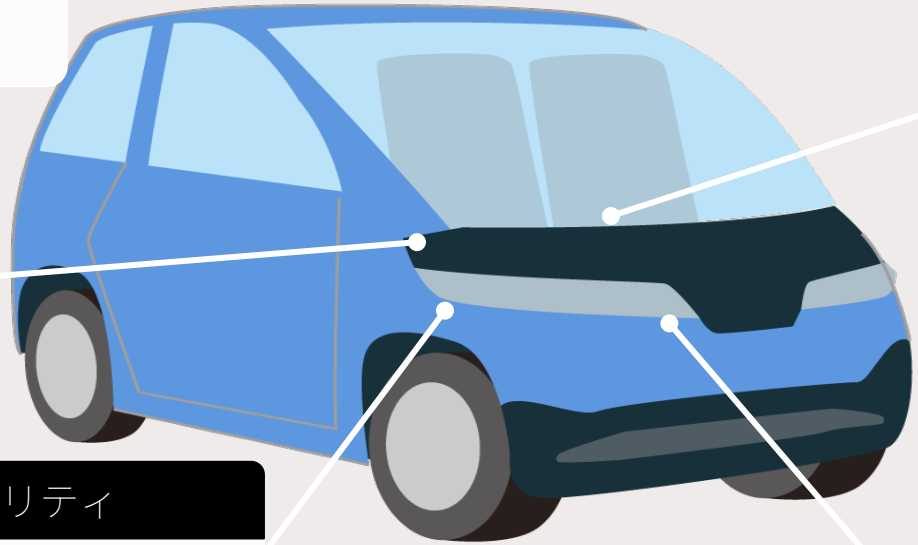
SDV時代の開発課題を解決するソフトウェアとツール製品

コード品質向上支援／開発支援

・静的コード解析ツール「CodeSonar」

ストレージ

・電源断対応ファイルシステム「Reliance Nitro/FlashFX」
・ SD/SDIOドライバー



車載ネットワーク / セキュリティ

・秘匿データ保護・耐タンパ「Ubiquitous Securus」
・ TPM「Ubiquitous TPM Security」
・ MISRA-C・FIPSアルゴリズム検証済み暗号ライブラリ「HE-CRYPTO」
・ OTAアップデート「OMA-DM、LWM2M クライアント」
・ TLS「Ubiquitous TLS」「HE-TLS」
・ IPSec「Ubiquitous Network Framework」「HE-IPSec」

インフォテインメント

・Linux/Android高速起動「Ubiquitous QuickBoot」
・コンテンツ保護「Ubiquitous DTCP/HDCP」「Ubiquitous Securus」
・スマートフォンミラーリング「Ubiquitous Miracast / Mirroring SDK」
・楽曲認識 / データ「Gracenote CDDBポーティング」「YOMI / 別名」
・ Wi-Fi「Ubiquitous Wi-Fi SDK」
・ Bluetooth「BlueSDK」
・ USB「HE-USB」

ECU開発

・ ECU開発シミュレーションツール「GSIL」「GTrainer」
・ ECUタイミング検証ツール「chronSUITE」
・カバレッジ測定ツール「Testwell CTC++」
・ ECU変数管理システム / ミドルウェア「Visu-IT!」
・脆弱性・セキュリティ検証ツール＆サービス「beSTORM」
・ハイパーバイザー「SafeG」

© 2026 Ubiquitous AI Corporation

Ubiquitous AI

FA機器、ロボティックス、IoT機器から製造業DXまで広範にサポート

ネットワーク / ミドルウェア

・機能安全/MICRA C準拠TCP/IPプロトコルスタック「HE-NET」
・組込み向けSSL/TSL 通信ライブラリ「µSSL TLS SDK」※
・ Bluetoothプロトコルスタック「BlueSDK」
・組込み向けMODBUSプロトコル「µMODBUS Toolkit」※
・ビルオートメーション用プロトコル「BACstac/ BACnet」
・組込み向け高品位GUI開発環境「PEG＋」

スマートエナジー / スマートホーム

・ECHONET Lite対応ミドルウェア
「Ubiquitous ECHONET Lite」「Matter – ECHONET Liteブリッジ」

データ解析

・データ統計・解析ソフトウェア「Stata」※
・グラフ作成・データ解析ソフトウェア「Origin」
「MAXQDA」※

OS関連

・Linux/Android高速起動「Ubiquitous QuickBoot」
・マルチコア・64ビット対応高性能RTOS「TOPPERS-Pro」
・ IoT向けオールインワンパッケージ「Ubiquitous RTOS IoT Enabler」
・機能安全対応リアルタイムOS「PX5」※
・ EFI/UEFI準拠BIOS「InsydeH2O」

セキュリティ / 信頼性向上

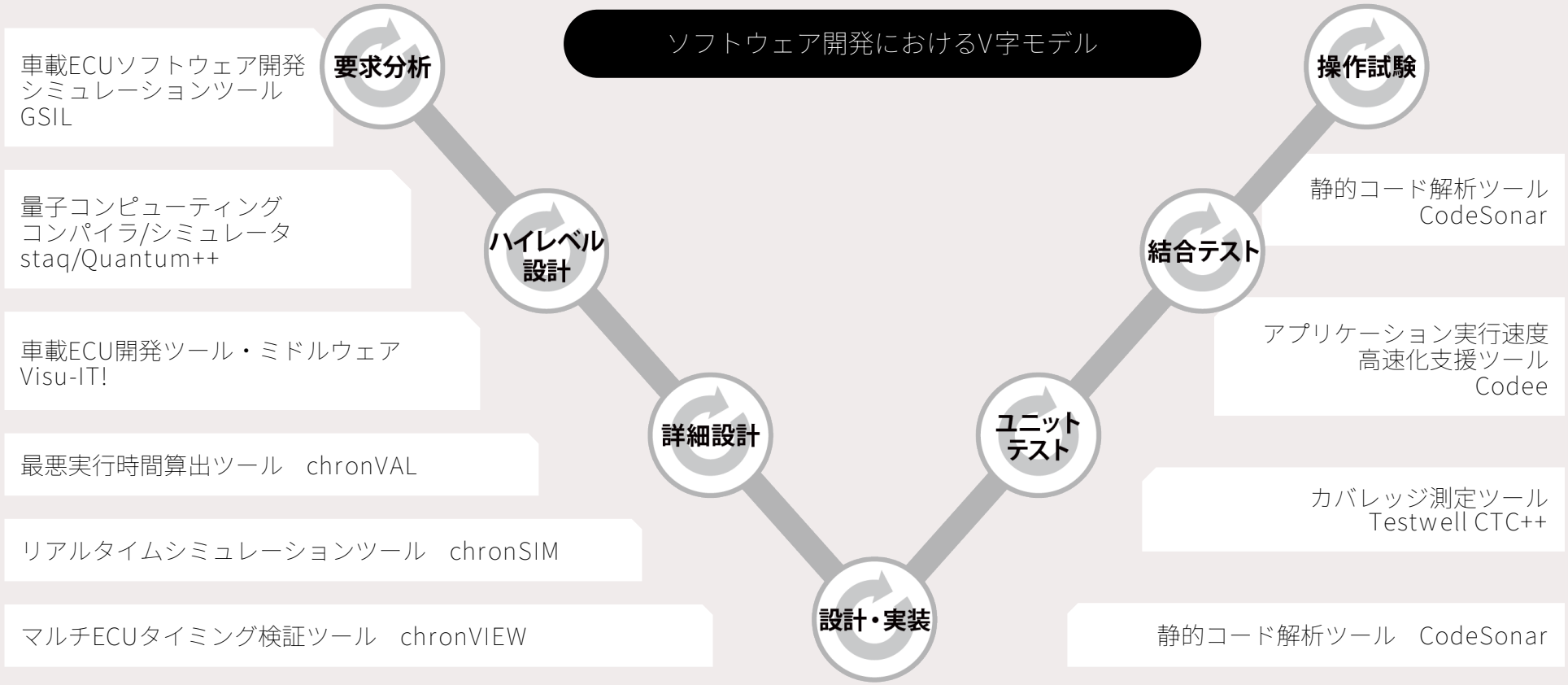
・IoT機器セキュリティ検証ツール・サービス
・静的コード解析ツール「CodeSonar」
・ TPMソリューション「Ubiquitous TPM Security」
・秘匿データ保護・耐タンパ「Ubiquitous Securus」
・ MISRA C準拠暗号ライブラリ「HE-CRYPTO」

※グループ会社製品・サービス

© 2026 Ubiquitous AI Corporation

Ubiquitous AI

ソフトウェア規模の増大や複雑化、セキュリティ要求の課題を解決



Ubiquitous AI
Eurosoft computer reliability solutions
Verifysoft TECHNOLOGY
INCHRON THINK REAL-TIME
VisuIT!
codee
softwareQ

「セキュア」で「高品質」なソフトウェア開発のための当社製および海外製ツール・サポートを包括的に提供

© 2026 Ubiquitous AI Corporation

サイバーセキュリティに対応した開発プロセスの実現

Ubiquitous AI

ライフサイクル全般にわたるセキュリティ確保

デバイスライフサイクルマネジメント

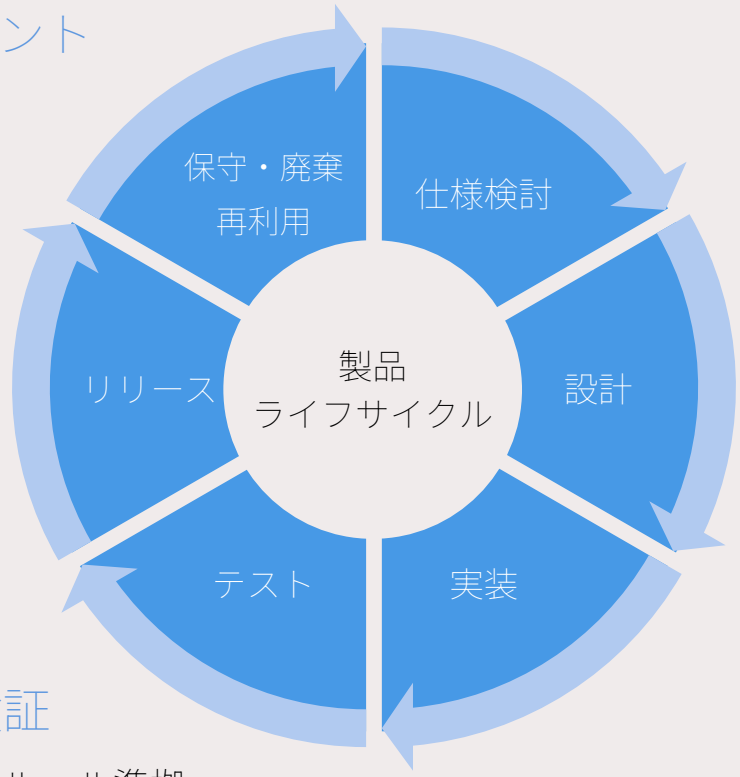
- セキュアなIoTデバイス管理サービス

IoT機器の脆弱性検証

- DAST
  - ファジング試験
  - ペネトレーション試験
- ガイドライン適合
- 検証サービス（第三者検証）

ソフトウェア品質向上・脆弱性検証

- SAST：静的コード解析、コーディングルール準拠



セキュリティコンサルティング ※

- 脅威分析
- ガイドライン適合
- サイバーレジリエンス対応

※コンサルティングパートナーと連携

セキュリティ対応ミドルウェア

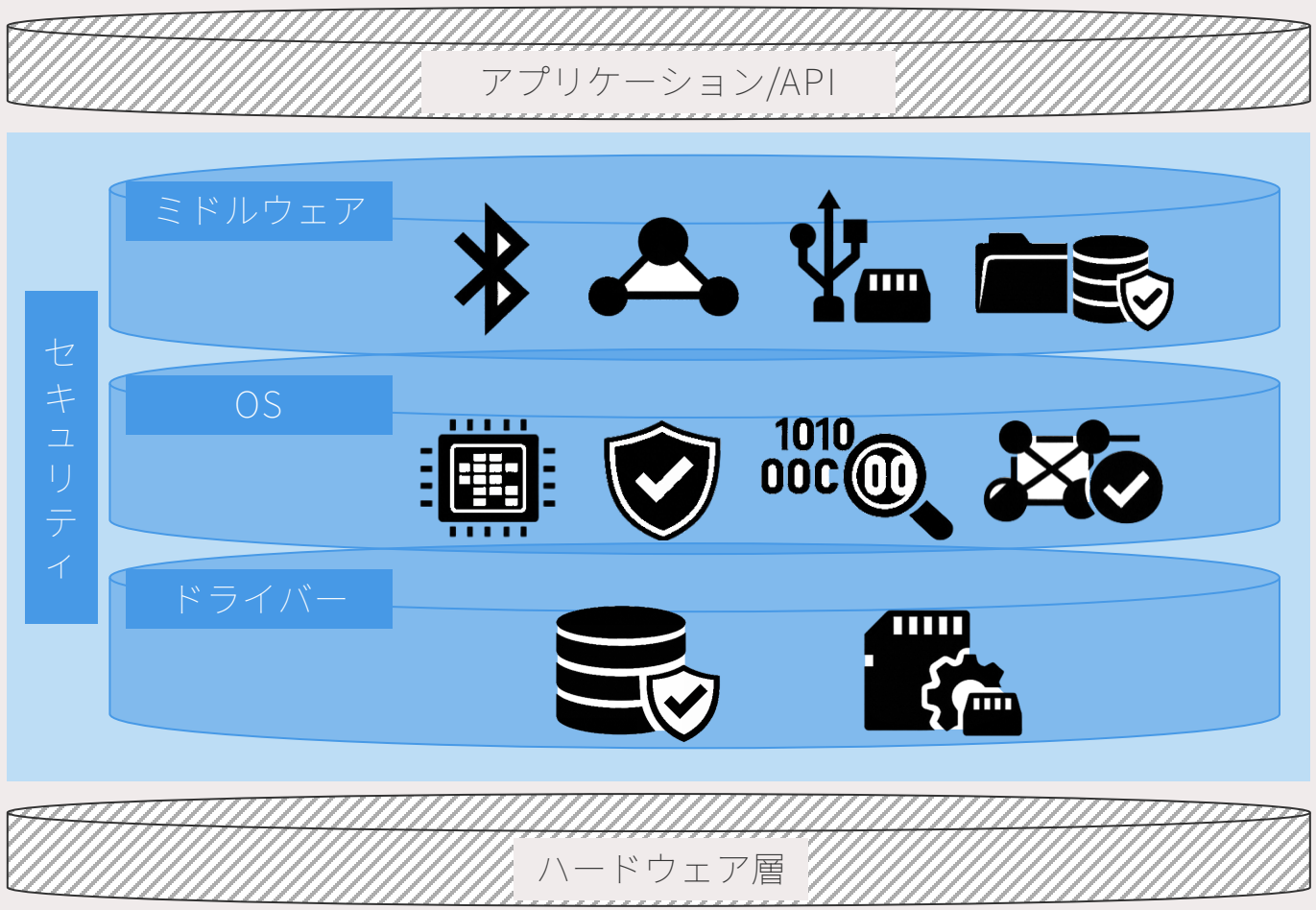
- MISRA-C準拠組込み暗号ライブラリ
- TPMチップ向けソフトウェアスタック
- 耐タンパ鍵管理と秘匿データ・
  コンテンツ保護ソリューション

© 2026 Ubiquitous AI Corporation

Ubiquitous AI

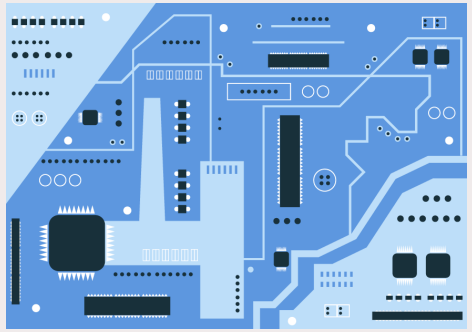
ソフトウェアの選定 × 実装 × 動作確認までワンストップ

最適構成を「ターゲット環境で動作する形」で提供



コード解析
脆弱性検証

ターゲット環境



© 2026 Ubiquitous AI Corporation

Ubiquitous AI

世界中の最新かつすぐれたソフトウェアを日本の製造業企業に

長年の技術商社としての知見と技術サポートを付加価値として提供

OPENSYNERGY
TUXERA
insyde
Kalkitech
cimetrics
PDFlib
TATVIK Technologies
LNI
VISUIT!
Verifysoft TECHNOLOGY
softwareQ
codee
FORTRA
INCHRON THINK REAL-TIME
SEC eDGE Digital Security to the Edge
wefuzz

© 2026 Ubiquitous AI Corporation

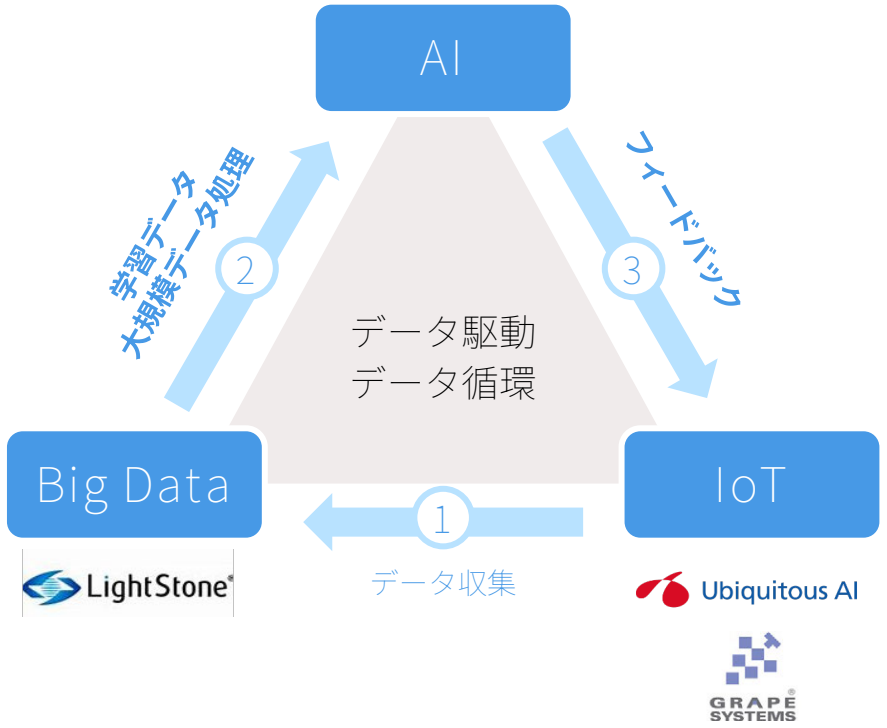
Appendix

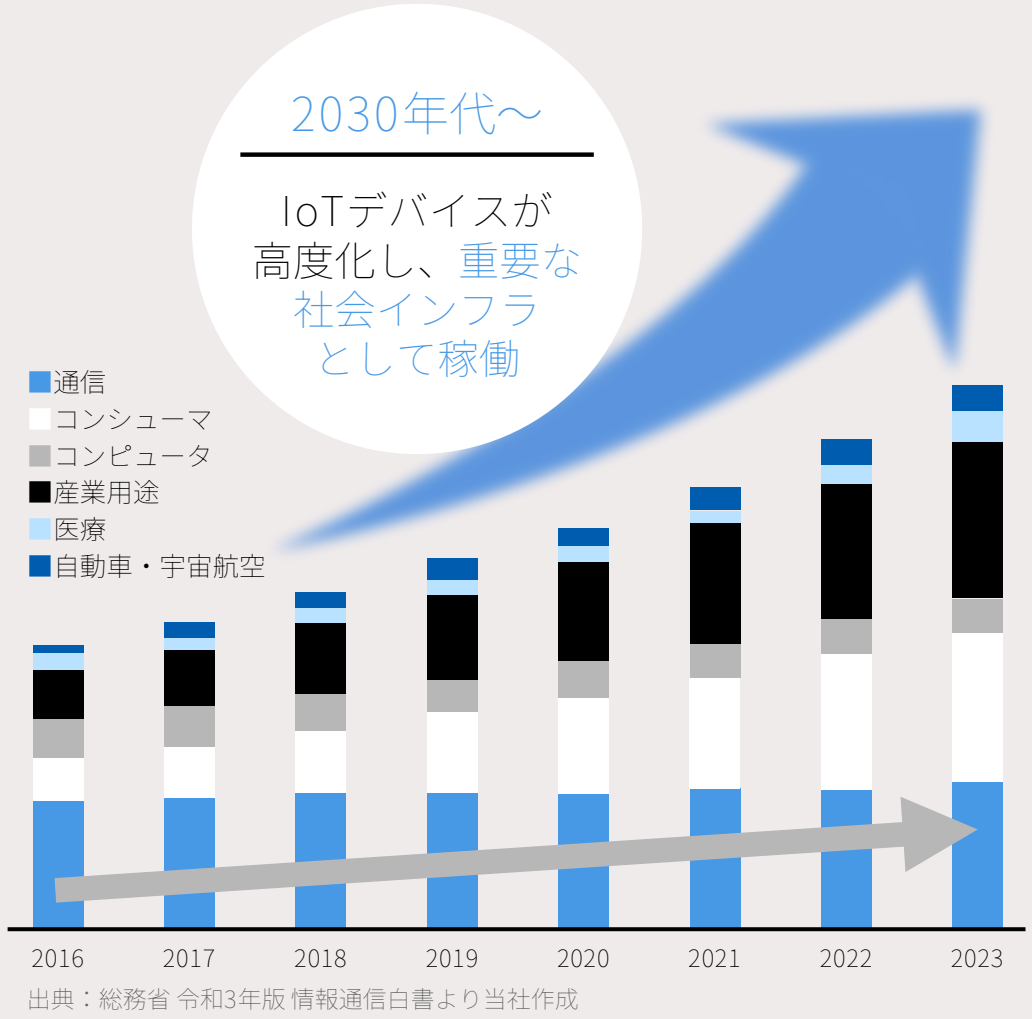
Ubiquitous AI

時代とともに、サイバー世界に繋がるIoTデバイスの種類も増加。今後は、いわゆる自動運転やロボティクスなどの高度で社会インフラとして重要なIoTデバイスが増加してくる見込み

Cyber Physical System (CPS)

超スマート社会の実現には、「Cyber Physical System」のプラットフォーム技術が必要不可欠となる





出典：総務省 令和3年版 情報通信白書より当社作成

© 2026 Ubiquitous AI Corporation

Ubiquitous AI

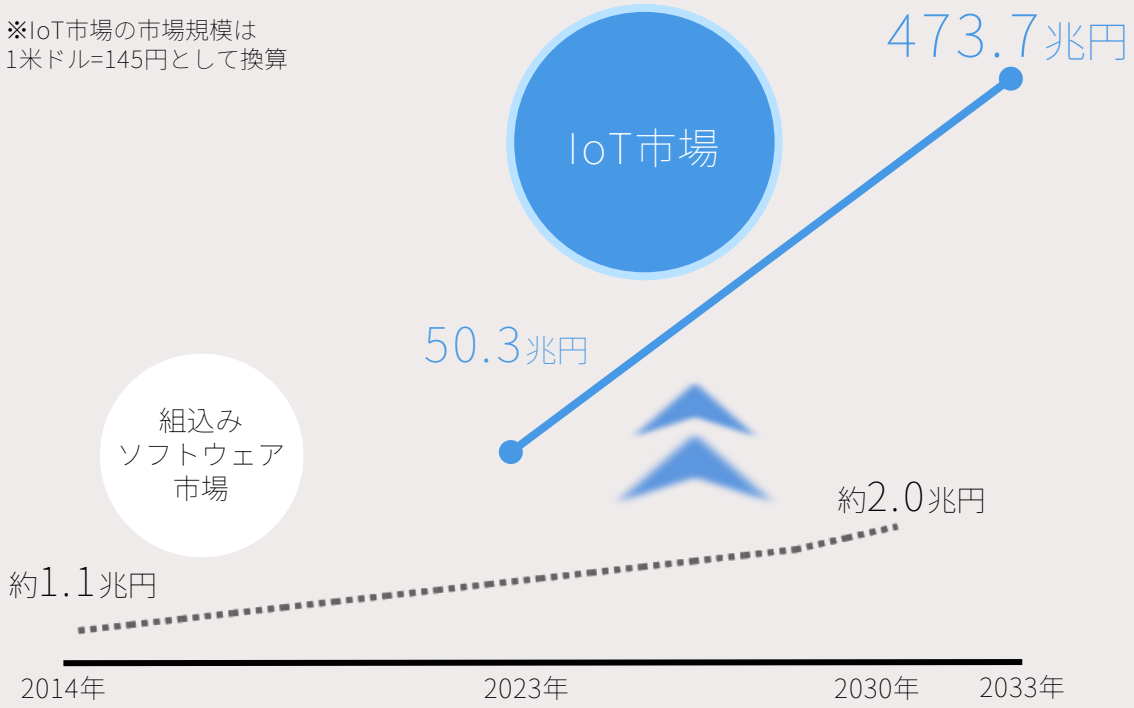
組込み業界からIoT業界へ～成長領域へのシフト

▶従来の「組込みソフトウェア市場」から成長著しい「IoT市場」へ

▶短期的には顧客需要が顕在化しているIoTセキュリティ領域を皮切りに、成長事業を拡大し、CPS構築を進める

市場規模推移（イメージ）

※IoT市場の市場規模は
1米ドル=145円として換算

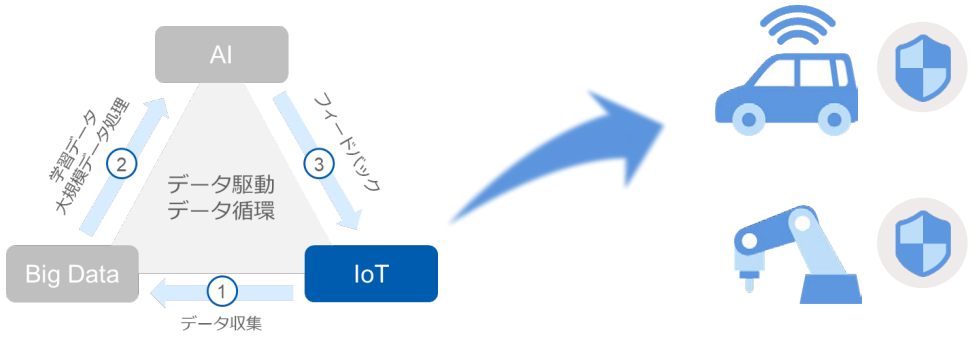


出典：https://www.sphericalinsights.jp/reports/internet-of-things-iot-market

取組み

短期取り組み

IoT製品へのセキュリティ搭載



中長期取り組み

AIやBig Data領域での取り組みを加速し
CPS構築に必要な要素を拡張する

© 2026 Ubiquitous AI Corporation

Ubiquitous AI

当社セキュリティ検証サービスが経産省の認定を獲得

- IoT機器セキュリティ検証サービスの品質が、経産省「情報セキュリティサービス基準※1」に適合
- 今後さらなる需要の拡大が見込まれるIoT機器セキュリティ検証サービス領域における一定の信頼を獲得

カテゴリ　「機器検証サービス」　認定

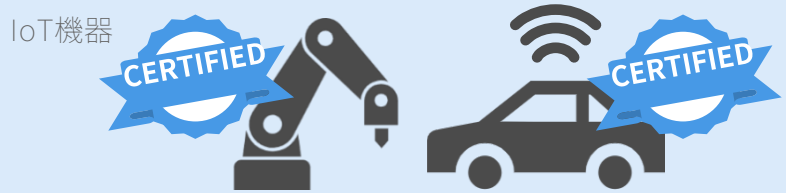
IoT 機器からアプリケーションまでを
包括的に検証する専門性の高い領域

IoT 機器やネットワーク通信機能を持つ機器、それらを操作・管理・データ処理するアプリケーションを含む IoT システム全体を対象

全国で 31 社※2 のみ適合

IoT機器メーカー

当社の機器検証サービスを利用、
安心・安全な製品として
市場にリリース可能に



セキュリティ検証済み製品として
市場へリリース

※1 経済産業省が策定したサービスの専門性と品質の基準。事業者が提供する情報セキュリティサービスが、専門知識を有する技術者によって実施され、一定の品質が維持・向上されていることを示す。
詳細は以下経済産業省公式ページを参照 https://www.meti.go.jp/policy/netsecurity/shinsatouroku/touroku.html
※2 2025年12月時点

© 2026 Ubiquitous AI Corporation

Ubiquitous AI

組込みLinux®/Android™の高速起動ソリューション「Ubiquitous QuickBoot」累計出荷数 1億本を突破

- 電子情報端末の出荷拡大が成長を牽引し、高速起動の需要が世界的に拡大
- システムの大規模化・複雑化による起動時間増加の問題を解消し新たなユーザー体験を提供
- 車載・スマートデバイス・産業・医療機器など採用領域・リージョン拡大



© 2026 Ubiquitous AI Corporation


Ubiquitous AI